

	第 1 1 9 回 発電用設備規格委員会 原子力専門委員会 議事録
1.	日 時：2024年6月7日（金）10:00～18:00
2.	場 所： WEB会議：WebEx（ミーティング番号：2512 807 1419） 電話会議：会議 ID：2512 807 1419、電話番号：+81-34-578-4002
3.	出席者：委員 21 名（委員代理含む）、敬称略
	【委員】 高屋委員長（JAEA）、中島副委員長（MHI）、山田幹事（中部）、松永（東芝 ESS）、 永田（日立 GE）、野村（CSE）、望月（大阪大）、佐藤（発電技検）、笠原（東大）、三浦（電中研）、 定廣（富士電機）、今井（東電 HD）、北村（関電）、清水（IHI）、佐藤（JANSI）、中山（JEA）、 デフランコ（JGC）、町田（原電）、柳沢（JSW）、佐々木（川重）
	【委員代理】 森田（電中研、稲田委員代理）
	【欠 席】 荒川（テプシス）、小林（EPRI）、美原（鹿島）、
	【常時参加者】
	【オブザーバ】 鬼澤，奥田，野本（JAEA），中村（川重），大厩（関電），斎藤，寺田，藤田（東芝 ESS）， 波木井，志田，高木（TEPCO HD），中村（都市大），平野，大竹，朝倉，清水（日立 GE）， 渋鋤（IHI），渡邊，菊池，大林，佐藤，小口，朝田，北条，野村（MHI），中村（阪大）， 桑水流（福井大），
	【事務局】
4.	配布資料
	添付 配布資料一覧参照
5.	議事内容（定例）
(1)	開 会
	高屋委員長より委員会開会の宣言が行われた。 出席者を点呼し、定足数（委員総数 24 名の 2/3 以上）を満足することを確認した。 資料 119-0 により議事次第案の確認が行われ、委員全員の賛成により承認された。
(2)	前回議事録案の確認【資料 119-1】
	事務局から前々回第 117 回および臨時開催された前回第 118 回議事録案の主な内容が紹介され承認された。
(3)	投票結果報告【資料 119-2】
	事務局から書面投票、メール審議結果について報告された。
(4)	質問受付、公衆審査結果【資料 119-3】
	事務局から資料 119-3-1 により、質問受け付け対応状況について報告された。 事務局から資料 119-3-2 により、下記公衆審査結果について意見無く終了したことが報告された。 意見受付公告番号 198 「発電用設備規格 発電用設備規格関連の材料事象の解説 2024 年版（案）」 自）2024/04/09 至）2024/05/09
(5)	規格委員会報告【資料 119-4】
	事務局から資料 119-4 により、第 109 回発電用設備規格委員会議事録案の概要が紹介された。
(6)	原子力専門委員会委員／分科会委員の承認【資料 119-5】
	事務局から資料 119-5 により、原子力専門委員会委員の退任、新任の委員候補が紹介された。原専委 新任 3 名の推薦者について調整が為され、福井大桑水流氏は高屋委員長、東京電機大古屋氏は望月委

	員、東芝 ESS 笹山氏は山田幹事による推薦とし規格委に上程することを確認した。また下記により各分科会委員の退任、新任、所属変更、役員交代が報告され承認された。
	1. 原子力専門委員会 〔退任〕 月森 和之(福井大 24/3 末) 笠原 直人(東京大 24/6 末) 松永 圭司(東芝 ESS 24/6 末) 〔新任〕 桑水流 理(福井大) 古屋 治(東京電機大学) 笹山 隆生(東芝 ESS) 2. 分科会関係 ➤ 設計・建設分科会 〔退任〕 笠原 直人(東京大 24/8 末) ➤ 材料分科会 〔退任〕 浅山 泰(JAEA24/5/31) ➤ 溶接分科会 〔所属先変更〕 五十棲 亨(MHI NS エンジニアリング株式会社) 〔退任〕 兼広 尚典(IHI 24/5/14) 渡邊 道夫(日本溶接協会 24/5 末) 〔新任〕 西岡 祐人(IHI) 稲本 拓弥(日本溶接協会) ➤ コンクリート製格納容器規格分科会 〔退任〕 富岡 昭宏(四国電力 24/6/7) 〔新任〕 中川 和重(四国電力) ➤ 疲労評価分科会 〔退任〕 富岡 昭宏(四国電力 24/6/7) 鬼澤 高志(JAEA24/6/6) 〔新任〕 織田 智(四国電力) 豊田 晃大(JAEA) ➤ 過酷事故対応分科会 〔退任〕 富岡 昭宏(四国電力 24/6/7) 清水 明(大林組 24/5 末) 〔新任〕 中川 和重(四国電力) 杉田 裕行(大林組) ➤ 竜巻影響評価分科会 〔幹事交代〕 萩原 律⇒寺田 慎吾 〔退任〕 萩原 律(東芝 ESS 24/6/7) 吉田 伸一(大林組 24/6/7) 〔新任〕 寺田 慎吾(東芝 ESS) 川島 正樹(大林組)
6.	議事内容（原子力専門委員会運営に関する審議）
(1)	規格委員会投票 No.603 「原子力専門委員会 推奨表記集の改定の承認」 意見対応【資料 119-6-1】（説明者：高屋委員長）
	高屋委員長より、資料 119-6-1 を用いて規格委員会投票 No. 603 「原子力専門委員会 推奨表記集の改定の承認」 意見対応について説明がなされ、15 日間のメール審議を行い、可決を条件に規格委員会に上程することが承認された。
(2)	規格委員会投票 No.622 「事例規格の出版内規改定案」 意見対応【資料 119-6-2】（説明者：高屋委員長）
	高屋委員長より、資料 119-6-2 を用いて規格委員会投票 No.622 「事例規格の出版内規改定案」 意見対応について説明がなされた。意見対応として、廃止済み事例規格一覧表を継続して事例規格集に含めておくべきか、あるいは一定期間経過後に削除すべきかについて議論が行われ、いずれの方針で回答を作成するかを採決を実施した結果、残すべき（11 票）、削除すべき（9 票）、保留（1 票）で、残す方針で回答を作成することとした。また、それぞれの長所、短所を表にまとめ、審議資料に追加することとした。本件について、15 日間のメール審議を行い、可決を条件に規格委員会に上程することが承認された。規格委員会意見者には、原専メール審議後に意見回答することとした。
(3)	2022～4 年度 NRA 技術評価の対応状況について【資料 119-6-3】（説明者：高屋委員長）
	高屋委員長より、資料 119-6-3 を用いて、NRA 技術評価への対応状況が報告された。

(4)	技術評価の効率化について【資料 119-6-4-1~3】(説明者：高屋委員長)
	高屋委員長より、第 118 回原専にて依頼した、技術評価の効率化に関する規格委員会幹事会資料への意見募集の結果が報告された。また、関連情報として、ASME 規格策定への NRC 職員の参加について説明がなされた。技術評価の効率化にかかる提案書については、論点を絞るとともに、他学協会及び NRA 上層部にも関心を持ってもらえるようにすることが重要ではないか等の意見が出された。
7.	議事内容(原子力発電設備規格に関する報告)
	(審議事項無し)
8.	議事内容(原子力発電設備規格に関する審議)
(1)	設計・建設分科会【資料 119-07】
	朝田分科会主査から資料 119-7-1 により、設計・建設規格 2024 年版改定案(その 3)の規格委員会書面投票 No.639 に対する対応について説明があり、規格委員会への意見対応が承認され、規格委員会に上程する。また、規格委員会には(その 1)提案と(その 3)提案について公衆審査入りを提案し、(その 2)については規格委員会書面投票に対する意見対応が間に合わなかったので、2026 年版改定提案として対応する。 資料 119-7-2-1~3 により、材料規格 2024 年版の(その 1)~(その 3)の設計・建設規格への影響評価を確認し、影響はないことを確認した。規格委員会でも報告する。 資料 119-7-3-1~4 により、溶接規格 2024 年版の(その 1)~(その 4)の設計・建設規格への影響評価を確認し、影響はないことを確認した。規格委員会でも報告する。
(2)	材料分科会【資料 119-08】
	1) 質疑応答；次の 3 件が審議了承された。 ① 資料 119-8-1-1 (24NM-003) QNC2005-182 : ASTM A105 について ② 資料 119-8-1-2 (24NM-004) QNC2005-183 : JIS G 3101(一般構造用圧延鋼材)他の年版読替 ③ 資料 119-8-1-3 (24NM-005) QNJ2012-34 : JIS G 3101(一般構造用圧延鋼材)他の年版読替 2) 規格委書面投票意見対応；次の 2 件が審議了承された。 ① 規格委 LB No.612 ; 21NM-012 (資料 119-8-2-1/119-8-2-2) 材料規格 2012 年版技術評価時の「適用に当たっての条件」への対応 ② 規格委 LB No.636 ; 23NM-013/014 (資料 119-8-3) 正誤表発行の承認に関する書面投票への対応 3) 規格委への書面投票提案；次の案件について規格委への書面投票提案が了承された。 ① 23NM-005 (資料 119-8-4-1/119-8-4-2) 材料規格 2022 年版に対する改定提案(その 3)「記載の適正化(推奨表記集の反映他)」改定提案 4) 規格委書面投票結果の報告；次の案件についてコメントなく成立した。 規格委 LB No.629 ; 22NM-014 (資料 119-8-5) 材料規格 2022 年版に対する改定提案(その 2)/JIS の 2022 年改正対応
(3)	維持規格分科会【資料 119-09】
	検査作業会高木主査から資料 119-9-1 により、「耐震クラス記載の見直し」に関する原専委書面投票の意見対応と提案の修正案について説明され、規格委員会に書面投票を提案することが承認された。 評価作業会北条主査及び MHI 佐藤氏から資料 119-9-2 により、「事例規格・オーステナイト系ステンレス鋼の PWR1 次系水質環境中の SCC 亀裂進展速度」に関する原専委書面投票の意見対応と提案の修正案について説明され、規格委員会に書面投票を提案することが承認された。 維持規格分科会野村主査から資料 119-9-3 により、「引用規格の年版更新」に関する規格委書面投票の意見対応について説明され、規格委員会に提案することが承認された。

	野村主査から資料 119-9-4 により、事例規格集（2024 年版）に関する規格委書面投票の意見対応について説明され、規格委員会に提案することが承認された。 高木主査から資料 119-9-5 により、「原子炉容器内表面の検査要求の合理化」に関する規格委書面投票の意見対応について説明され、規格委員会に提案することが承認された。 維持規格分科会齋藤副主査から資料 119-9-6 により、「解説第一部（評価）欠陥などの用語の見直し」に関する規格委書面投票の意見対応と提案の修正案について説明され、規格委員会に提案することが承認された。 齋藤副主査から資料 119-9-7 により、「解説第二部（評価） 体裁及び用語などの見直し」に関する規格委書面投票の意見対応と提案の修正案について説明され、規格委員会に提案することが承認された。
(4)	溶接分科会【資料 119-10】 藤田幹事から資料 119-10-1 により、事例規格「デジタル検出器を用いた放射線透過試験方法」の制定（案）について、規格委書面投票 No.626 の結果及び意見対応案が示された。山田幹事から、規格委投票での高橋委員の意見に関して、JIS の要求事項との差分に関する質問がなされ、大林検討会主査から、緩和ではない旨の回答がなされた。高屋委員長から、解説における「望ましい」との記載に関する意見がなされた。規格委投票での意見は全て了承済みであり、規格委投票の意見回答、及び編集上の修正について、15 日間のメール審議の実施について、挙手による賛成多数によって可決された。投票 No.は 152。 資料 119-10-2 により、推奨表記集に合わせた表記の改定について、原専書面投票 No.758 の結果及び意見対応案の説明がなされた。意見は全て了承済みであり、編集上の修正について、15 日間のメール審議を実施し、メール審議の可決を条件とした規格委への提案について、挙手による賛成多数によって可決された。投票 No.は 151。 資料 119-10-3 により、溶接規格 2020 年版の技術評価に伴う質疑応答（ご意見伺い）について、原専書面投票 No.759 の意見対応案が示され、報告がなされた。今井委員から、今後本体規格の改定を実施する際に RT の図を記載するかとの質問がなされ、藤田幹事から検討中との回答がなされた。 資料 119-10-4 により、質疑応答 QNB2020-05 「シールドガスの混合比について」について説明がなされた。山田幹事から、公称値の意味合いに関する質問がなされた。藤田幹事から、質問文の変更案が提示され、質問者と質問文の変更の調整を前提として、「よい」とする質問回答について、挙手による賛成多数によって可決された。 資料 119-10-5 により、質疑応答 QNB2020-06 「衝撃試験が要求される場合の組合せ施工法における確認項目について」について説明がなされた。質問の背景情報を質問者と調整のうえ、15 日間のメール審議の実施について、挙手による賛成多数によって可決された。投票 No.は 153。 資料 119-10-6 により、新規改定提案「JIS アルミニウム溶接士及び JIS チタン溶接士と溶接規格の溶接技能資格者区分の比較表（置き換え表）の追加」について説明がなされた。30 日間の書面投票実施について、挙手による賛成多数によって可決された。投票 No.は 760。 資料 119-10-7 により、新規改定提案「肉盛溶接部の非破壊試験の質疑応答の反映」について説明がなされた。30 日間の書面投票実施について、挙手による賛成多数によって可決された。山田幹事から、本件が維持規格補修章との関連について質問がなされ、小口委員から関連は無いとの回答がなされた。投票 No.は 761。 資料 119-10-8 により、「レーザビーム溶接施工法確認試験の確認項目」の見直しについて、規格委書面投票 No.625 の結果及び意見対応案の説明がなされた。高橋委員の意見対応として、解説を一部修文する提案がなされ、意見対応及び編集上の修正について、挙手による賛成多数によって可決された。
(5)	高温規格分科会資料【資料 119-12】 高温規格分科会鬼澤主査より、資料 119-12-1 を用いて、設計・建設規格 第Ⅱ編高速炉規格の

	「2025 年版準用規格年版の更新提案（その 1）の承認」の規格委員会書面投票意見回答について説明され、承認された。 高温規格分科会 計基準作業会渡邊主査より、資料 119-12-2 を用いて、設計・建設規格 第Ⅱ編高速炉規格の「コンクリート製原子炉格納容器に関する引用規格の削除の承認」の原子力専門委員会書面投票意見回答について説明され、承認された。 高温規格分科会 溶接規格作業会菊地主査より、資料 119-12-3 を用いて、高速炉規格溶接規格の「2017 年版正誤表の発行の承認」の原子力専門委員会書面投票意見回答と意見回答に伴う軽微な編集上の修正について説明され、承認された。
(6)	配管減肉分科会【資料 119-15】 森田副主査から、資料 119-13-1 及び 119-13-2 により改定提案書 23NH-002 及び 23NG-002 の規格委書面投票 No.632 の意見対応と修正案について説明され、規格委員会に提案することが承認された。また、原専後に記載上の軽微な修正が生じた場合は、原専三役がその内容を確認の上、規格委への提案について判断することとした。
(7)	疲労評価分科会【資料 119-14】 平野疲労評価分科会副主査から、資料 119-14-1 により環境疲労評価手法 2022 年版の審議経緯と今後の進め方について説明があった。 資料 119-14-2 により、2022 年版 発行用原稿チェック結果により見つかった軽微な修正箇所について報告があった。一部の式でフォントの修正が必要であり、これは原子力専門委員会への報告のみでよく、原稿を修正することで了解が得られた。
(8)	過酷事故対応規格【資料 119-19】 永田主査より資料 119-19-1 により、液体貯蔵タンク座屈解析手法ガイドライン（案）の本文・解説及び Appendix についての説明があった。前回原専ではまだ実機解析モデルへの初期不整導入方法について検討中であり本文・解説の概要説明に止めていたが、今回ガイドライン（案）としてまとめたことから Appendix-1（既往試験トレース解析例）及び Appendix-2（実機タンク解析例）を含めて概要を説明した上で原専に対するご意見伺いの書面投票が提案され承認された。また、規格委に対して同様のご意見伺い書面投票提案を行うことも承認された。
(9)	竜巻影響評価分科会【資料 119-18】 寺田分科会幹事より竜巻ガイドライン改定案に係る規格委メール審議 No.89 意見対応について説明され、追加説明については必要な内容を解説に記載する等の改定を行う案に修正の上、15 日間のメール審議の実施と可決を条件に規格委に提案することが承認された。
(10)	配管耐震タスク【資料 119-17】 中村配管耐震タスク主査より資料 119-17 を用いてタスク活動状況および事例規格の整備状況について説明があった。次期改訂における修正において、数式参照番号の間違い修正については正誤表を作成することとなった。また、奥田配管耐震タスク幹事より資料 119-17-1-添付 1 を用いて事例規格における縦弾性係数の扱いについて説明があった。事例規格における縦弾性係数の扱いについては、疲労評価分科会及び設計・建設分科会で技術的内容のレビューを受けることとなり、必要に応じて両分科会への説明を行うこととなった。
(11)	AM技術規格検討タスク【資料 119-23】 中島主査より、AM 技術規格検討とその裏付けとなる材料試験の実施状況について紹介があった。これに対し AM 材を新規材料規格としての制定を検討するに当たっては予め材料試験の内容や標本数の考え方について材料専門委員会の意見を伺っておくべきとの指摘があった。また、原専長より今回

	の報告内容を次回の規格委員会でのトピック候補とすることを考えるとの発言があった。
9.	議事内容（原子力専門委員会運営に関する報告）
(1)	ASME 事例規格 クラス 1,2,3 配管の D 水準での共用限界の代替規則の概要 IHI 辻鋸氏より、ASME による配管弾塑性評価事例規格（CC N-900）開発・改定の概要について紹介された。
(2)	ASME Code Week（2024 年 5 月）概要報告【資料 119-6-6】 高屋委員長より、2024 年 5 月 ASME 関係活動概要について報告された。
(3)	電子配信・規格発刊状況【資料 119-6-7】 事務局より事務局業務改善の進捗並びに規格発刊準備状況について報告された。
10.	各分科会報告／その他【資料 119-25】
11.	次回開催予定 第 89 回原子力専門委員会幹事会 2024 年 9 月 3 日 1330-1700 WEB 会議 第 120 回原子力専門委員会 2024 年 9 月 12 日 1000-1700 ハイブリッド会議 9 月 13 日 0930-1200
	以 上

第 1 1 9 回原子力専門委員会 配布資料一覧

【第 119 回 20240607】

119-0：第 119 回原専議事次第案 r2. doc

原専 119 資料. xls

【01-05：事務局】

119-1-1：第 117 回原子力専門委員会議事録(案). docx

119-1-2：第 118 回原子力専門委員会議事録(案)r1. docx

119-2：投票結果. pdf

119-3-1：質問受付対応. pdf

119-3-2：公衆審査結果 198. pdf

119-4：第 109 回発電用設備規格委員会議事録（案）. pdf

119-5：原子力専門委員会／分科会委員承認. pdf

【06：原専委員会運営】

119-6-1_規格委員会投票 No603「推奨表記集の改定」意見対応. pdf

119-6-2_規格委員会投票 No. 622「事例規格の出版内規改定案」意見対応. pdf

119-6-3_JSME 主要 3 規格の技術評価対応状況_第 6 報ドラフト R2. pdf

119-6-4-1_118-6-4_技術評価への提案への意見取りまとめ R. pdf

119-6-4-2_118-6-5_規格策定段階における NRA と学協会の積極的な議論推進に向けた取組みについて_R5_意見取りまとめ. docx

119-6-4-3_ASME 規格策定への NRC の参加. pdf

119-6-5：(非配布資料)ASME 事例規格クラス 1, 2, 3 配管の D 水準での許容限界の代替規則の概要

119-6-6_ASME Code Week (2024 年 5 月) 概要報告. pdf

【07：設計・建設分科会】

119-07-0_#119 原専_設計・建設分科会 審議案件_R0 .pdf

119-07-1-0_2024Ed(その 3)改定提案_規委書面投票結果及び対応_r1. pdf

119-07-1-1_DC19-03_合本_解説 PMB-3110_JIS_B0131 最新年版反映_R0b. pdf

119-07-1-2_DC23-35_合本_2024Ed_事例規格集_R0b. pdf

119-07-2-1_DC23-32_材料規格 2024(その 1) 影響評価 R1. pdf

119-07-2-2_DC24-16_材料規格 2024(その 2) 影響評価 R0. pdf

119-07-2-3_DC24-17_材料規格 2024(その 3) 影響評価 R0. pdf

119-07-3-1_DC22-29_溶接規格 2024(その 1) 影響評価 R2. pdf

119-07-3-2_DC23-13_溶接規格 2024(その 2) 影響評価 R1. pdf

119-07-3-3_DC23-27_溶接規格 2024(その 3) 影響評価 R1. pdf

119-07-3-4_DC24-15_溶接規格 2024(その 4) 影響評価 R0. pdf

【08：材料分科会】

119-8-0_第 119 回原専 材料分科会審議項目一覧. pdf

119-8-1-1_QNC2005-182(24NM-003). pdf

119-8-1-1 (参考) QNC2005-179 (A105M) . pdf

119-8-1-2, 3 (別紙) JIS 変更箇所整理. pdf

119-8-1-2, 3 (参考) JIS 解説. pdf

119-8-1-2_質疑応答 QNC2005-183(24NM-004)_改 1. pdf

119-8-1-3_質疑応答 QNJ2012-34(24NM-005)_改 1. pdf

119-8-2-1 (規格委 LB No. 612 意見対応) . pdf

119-8-2-2 (規格委 LB No. 612 意見対応) . pdf

119-8-3_規格委員会 LB No. 636 (正誤表) 意見対応案. pdf

119-8-3 (参考) 規格委員会 LB No. 636 (正誤表) 議案・投票状況／結果. pdf

119-8-4-1 (原専 LB No. 741・756_意見対応) . pdf

119-8-4-2_材料規格記載の適正化_規格委提案書. pdf

119-8-5 (規格委 LB No. 629 投票結果) .pdf

【09：維持規格分科会】

119-9-0 資料リスト.pdf

119-9-1 FSI-22-03_耐震クラス見直し.pdf

119-9-2 事例規格 P 環境中の SS の SCC CGR240607 頁付 R3.pdf

119-9-3_引用規格の年版更新.pdf

119-9-4 事例規格集 (2024) .pdf

119-9-5_原子炉内表面の試験要求の合理化 r2.pdf

119-9-6_解説第一部 (評価) 欠陥などの用語の見直し.pdf

119-9-7-1_解説第二部 (評価) 体裁及び欠陥などの用語の見直し.pdf

119-9-7-2_解説第二部 (評価) 体裁及び欠陥などの用語の見直し_規格改定案.pdf

【10：溶接分科会】

資料 No. 119-10-0_原専委員会_溶接分科会審議案件.pdf

資料 No. 119-10-1：事例規格デジタル RT.pdf

資料 No. 119-10-2-1_推奨表記集に合わせた表記の改定_原専書面投票結果及び意見回答(案).pdf

資料 No. 119-10-2-2_W23-03_推奨表記集に合わせた表記の改定(案).pdf

資料 No. 119-10-2-3_添付資料-1_溶接規格第 1-3 部修正(案).pdf

資料 No. 119-10-2-4_添付資料-2_溶接規格第 4 部修正(案).pdf

資料 No. 119-10-3：No759「溶接規格 2020 年版の技術評価に伴う質疑応答」(ご意見伺い).pdf

資料 No. 119-10-4：W24-06_質問 QNB2020-05_シールドガス(案)R2.pdf

資料 No. 119-10-5：W24-07_質問 QNB2020-06_衝撃試験付き溶接施工法の溶接姿勢(案)R3.pdf

資料 No. 119-10-6：W23-15_JIS アルミニウム溶接士及び JIS チタン溶接士と溶接規格の溶接技能資格者区分の比較表 (置き換え表) の追加_R1.pdf

資料 No. 119-10-7：W22-07_肉盛溶接部の非破壊試験の質疑応答の反映.pdf

資料 No. 119-10-8：W15-15_レーザビーム溶接施工法確認試験の確認項目の見直し.pdf

【12：高温規格分科会】

119-12 _高温規格分科会審議案件リスト.pdf

119-12-1_規格委員会投票 No. 613 「2025 年版準用規格年版の更新提案 (その 1) の承認」意見回答.pdf

119-12-2_ETD24-002_コンクリート製原子炉格納容器に関する引用規格の削除_原専書面投票意見回答.pdf

119-12-3_原子力専門委員会書面投票 No755_ご意見への回答案.pdf

【13：配管減肉分科会】

119-13-1_ (BWR) 【一式】_23NH-002_減肉推定を活用した T 管補強板下の減肉管理_20240606_規格委書面投票対応版_原専提出版.pdf

119-13-2_ (PWR) 【一式】_23NG-002_減肉推定を活用した T 管補強板下の減肉管理_20240606_規格委書面投票対応版_原専提出版.pdf

【14：疲労評価分科会】

119-14-0 管理リスト(疲労評価分科会).pdf

119-14-1 環境疲労評価手法 審議経緯と今後の進め方.pdf

119-14-2_規委 106-21-2-1 改 1_環境疲労評価手法 2022_発行原稿チェック結果 修正提案_#119 原専 .pdf

【17：耐震タスク】

119-17 2024_0607 原専委 耐震タスク 進捗報告等 r01.pdf

119-17-1-添付 1_事例規格における縦弾性係数の扱いについて_r6.pdf

【18：竜巻影響評価分科会】

119-18-1_竜巻分科会審議事項.pdf

119-18-2_「規格委提案 来歴・竜巻ガイドライン改定提案」r1.pdf

119-18-3_規格委メール審議 89 結果.pdf

119-18-4_規格委メール審議 89 議案 1 意見対応.pdf

119-18-5_竜巻ガイドライン改定案 (抜粋) .pdf

119-18-6_「竜巻ガイドライン改定骨子」_修正案_r2. pdf

119-18-7_規格委メール審議 89 議案 1 意見対応. pdf

119-18-8_公衆審査計画. pdf

【19：過酷事故対応分科会】

119-19-1_液体貯蔵タンク座屈解析手法ガイドライン概要. pdf

添付資料-1_座屈評価ガイドライン案_概要説明資料 R3_20240606. pdf

添付資料-2-1_座屈評価ガイドライン案_R0_20240606. pdf

添付資料-2-2_Appendix-1_R2(20240606). pdf

添付資料-2-3_Appendix-2_R2(20240606). pdf

【21：AM 技術検討タスク】

119-21-1：JSME_TG-AM_Report_R0. pdf

【30：推薦書】

第 119 回原子力専門委員会_推薦書. pdf